

# Let's Go Kenshin



## 定期健康診断

元気に大学生生活を過ごすためには、健康チェックが大切です！！  
誰のためでもなく「**あなた自身**」のために、健康診断を受けましょう。  
年1回のこの機会に、ぜひ、受診しましょう。

※指定日時に受診することが原則ですが、とくに都合の悪い人は、実施期間中のいずれかに受診することも可能です。  
他の医療機関で受診すると、数千円以上の実費が必要になる場合があります。

### 1. 実施日時

4月11日(月)	2～4回生・大学院生	商学部・経済学部	12:45～16:00
4月12日(火)	2～4回生・大学院生	法学部・文学部	12:45～16:00
4月13日(水)	2～4回生	理学部・生活科学部	12:45～16:00
4月13日(水)	第2部学生	商学部・経済学部 法学部・文学部	16:30～18:45
4月14日(木)	大学院生	理学・生活科学・工学 創造都市	12:45～16:00
4月18日(月)	2～4回生	工学部	12:45～16:00

※開始直後は混みます。

2. 実施場所 1号館(本館)講堂および講堂付近 《時計台のある建物です》

3. 検査項目 ①身長・体重 ②胸部X線撮影 ③検尿 (4項目)

4. 注意点 ④視力測定(新入生および卒業予定者のみ) ⑤内科・総合判定

最初にレントゲン受付票を記入し、受付で、個人の「健康診断受診票」を受け取ってください。

(1) X線撮影の時は、アクセサリ等金属は身につけないよう、また、ボタンやプリント、スパンコール、ポケットなどのない「無地のTシャツ」の着用が望ましいです。内科診察時にも脱衣しますので、着脱の容易な服装で受診してください。

(2) すべての項目を受診した者のみ、必要時に健康診断証明書を発行できます(1通200円)。希望者には、6月1日に発行開始を予定していますが、再検査中や治療中の方は発行ができない場合があります。

(裏面もあります)

# 健康診断で何がわかるの??

例年、**2回生の受診率の低さが目立ちます**。大学生のこの時期、体力的にも無理がききやすく、「昨年受けたから大丈夫!」「実習や就職にも関係ないし、受けなくても大丈夫!」「バイトやクラブで忙しい。」「友だちが受けないから自分も受けない。」などと思っていないか??

最近、はしかだけでなく百日咳、結核などの感染症が大学で発症している記事をよく見かけるようになりました。こういった感染症は**感染を広げないためにも早期発見・早期治療が重要**です。また、**病気の自覚症状がなくても目に見えない病気の兆候が潜んでいる**かもしれません。自分の健康状態を定期的にチェックすることはとても重要です。

年に1度のヘルスチェック、自分で健康の管理をするよい機会です。必ず受診するようにしてください。



健康診断の検査項目について、それぞれ「どんな意味があるのか、何がわかるのか??」を説明します。

## ① 身長・体重測定

急激な体重の増減は、病気が潜んでいる可能性があります。

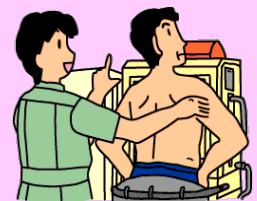


## ② 検尿 (4項目)



体のどこかに異常があると不用物が排除されなかったり、排除されてはならないものが尿に混じってきたりします。

- ★尿蛋白：腎炎や、尿路感染症などで陽性になります。
- ★尿潜血：腎炎、腎結石・尿路結石、膀胱炎などで陽性になります。
- ★尿糖：陽性の場合、糖尿病が疑われます。
- ★尿ウロビリノーゲン：肝炎など肝臓の働きが悪い場合に、上昇します。



## ③ 胸部レントゲン検査

肺（肺結核・気胸など）、気管支（気管支拡張症・狭窄など）、心臓（心拡大・血管異常など）の病気の有無がわかります。感染症に罹患しているのに気付かず放置していると、集団感染の危険も潜んでいます。

## ④ 視力測定



見えにくいまま放っておくと眼精疲労を起こしやすく、視力低下が激しい場合は、病気が潜んでいる可能性があります。

## ⑤ 内科診察

問診（既往歴・現病歴・自覚症状の有無）、聴診、視診・触診、検尿検査の結果など数多くの情報を基に、内科診察を行っています。内科診察を受けることで、身体のなかに潜んでいる病気が、早期に発見でき、早期に治療につながります。

